

公開研究交流会

若手による震災こころの支援研究

東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室では、震災におけるメンタルヘルスや心理支援について考える「震災こころの支援研究会（通称：D研）」を運営しています。今度の震災研究を担う若手研究を応援すべく、本研究交流会を企画いたしました。お誘いあわせのうえ、奮ってご参集ください。

日付：2019年2月16日（土）

時間：10：00～12：00

場所：東北大学文科系総合研究棟 202 教室

参加自由・申し込み不要

<演題>

『大規模災害における心理学的研究動向—子どもに焦点を当てて』

東北大学大学院教育学研究科 臨床心理研究コース 修士2年
富田悠斗

『避難区域出身の青年が被災経験を乗り越えるプロセス—原発事故と福島県—』

兵庫教育大学大学院人間発達教育専攻 臨床心理学コース 修士2年
春山尚美

『震災体験の語りを通して見られる喪失と人生の意味意識の検討』

東八幡平病院 臨床心理科
更井智子

なお、同日午後13時から八木淳子氏（岩手医科大学神経精神科学講座講師・いわてこどもケアセンター副センター長）による講演会「東日本大震災後の子どもたちへの支援～8年間の診療と研究から見えるもの～」を開催いたします。当日参加も可能ですが、事前に震災子ども支援室にお申し込みいただくと幸いです。こちらも奮ってご参加ください。



東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室“S-チル”

022-795-3263

Sチル HP : <https://www2.sed.tohoku.ac.jp/~s-children/>

講演会のご案内 : <https://www2.sed.tohoku.ac.jp/~s-children/symposium.html>